

### Work Story Award 2017

# 審査基準・審査方針

## ◇アワード受賞者の決定方法

応募期間内に正式な応募方法により応募されたストーリーの中から、以下の2つの方法で受賞ストーリーを決定します。

### ①テーマ部門受賞

各テーマごとに、審査員により定量審査+定性審査を踏まえて、受賞ストーリーを決定。一つのストーリーにつき、1テーマに応募することが可能です。

### ■応募テーマ

### ①テクノロジー・AI

テレワークやクラウドサービスの利用はもちろん、世の中にある"テクノロジー"を活用して、働き方の向上に挑戦したストーリー

### ②健康

社員やメンバーの健康状態の向上から考えられた働き方のストーリー

### ③働きがい、モチベーション

モチベーションとは何か、の定義はもちろん誰のモチベーションを変えたのかがわかるストーリー

#### ④チームワーク、コラボレーション、組織活性

組織の中で、組織を超えて、仕事とは個人ではなくチームで取り組むもの。チームの力を最大化した ストーリー

### ⑤人材育成

人の育成が働き方、環境を変えていく。個人の力を、チームの力をどう伸ばしていくかに挑戦したストーリー

#### ⑥イノベーション(既成概念を壊す新しい価値観)

今までのやり方を超えて、自分たちの定義の中で"新しい"取り組みに挑戦したストーリー

### ⑦人事評価と仕組み

働き方をよくするため人事、そして評価の仕組みを変えたストーリー

### ⑧可視化、データから判断する

データを元に判断し、新しい仕組みや制度、文化を創ったストーリー

### ⑨採用・人材獲得

組織を創るのは人。そのための採用とはどうあるべきか。採用を向上させるために挑戦をしたストーリー

### **10WILL**

上記のどれにも当てはまらない、でも"こうしたい"という WILL によって働き方が変わっていったストーリー

### ②審査員特別賞

審査員がこれからの日本をつくる"働く"として、社会性、インパクト、新規性、未来性などを考慮して受賞ストーリーを決定します。

## ◇審査基準

これからの日本をつくる"働く"を社会・未来に提示するワークストーリーを高く評価します。具体的な審査ポイントは以下です。

- ①**具体性**…課題の設定と施策(取り組み)が具体的で分かりやすく、ストーリーが自社だけでなく、他企業への導入や展開もイメージさせるような具体性があるか。
- ②実現可能性…実現が難しいとされた状況や課題を、どう克服し乗り越えたか、という明確なストーリーがあり、実現可能性を自ら高めていくような取り組みか。
- ③展開性・汎用性…同じような企業課題を抱えている企業が、将来的に応用することで汎用や 展開を期待できるか。
- **④リアリティ**…"働く"ストーリーが企業全体、もしくはある組織において、一時的ではなく継続的に取り入れられ、実践されているか。

- ④画期性・独創性…課題に対する画期的もしくは独創的な取り組みやストーリーであるか。
- ⑤経営貢献度…経営課題の解決に貢献できるか。(もしくは実施途中の場合は、その貢献度を予測できるか)
- **⑥社会的なインパクト(影響力)**…このワークストーリーが社会的に与えるインパクトの大きさや、影響力が大きいと想像できるか。

## ◇審査方針

### ①テーマ部門審査

テーマ部門審査については、応募された応募フォーマットを元に事務局で一次審査を行った後、 各審査員に審査基準に則った審査評定でテーマごとに審査を行い、審査会でアワード受賞ストー リーを決定。

### ②審查員特別審查

審査員特別審査については、応募された応募フォーマットを元に事務局で一次審査を行った後、 各審査員に審査基準に則った審査評定を行い、審査員特別賞ごとに受賞ストーリーを決定。

## ◇審査方法

### ■ 一次審査(書類審査)

通過者には、個別に応募時にご入力頂いたメールアドレス宛てにメールでご連絡します。 (落選の場合には、連絡しません。)

#### ■ 最終審査(審査員による審査会)

日程:10月上旬~中旬(予定)

※応募者が来場してのプレゼンテーションなどはありません。

### ■ 表彰結果の連絡・公表

受賞者には、個別に連絡します。

公表は、12月7日の授賞式、また当社ホームページへの掲載により行います。

※受賞者はどなたか必ず1名が12月7日の授賞式に参加して頂く必要があります。

## ◇応募対象

### (1)対象となる企業・団体・組織・個人

「働き方改革」を実現するソリューションやストーリーを提案できる法人、団体、組織(グループやチームなど)、個人。規模、営利・非営利等は問いません。

### (2)対象となるストーリー

「働き方改革」により、未来を変える働き方を実現するためのストーリーを募集します。「働き方改革」を導入する前の課題(経営課題、事業課題、組織課題など)と、その課題を解決し、理想の状態を実現するための『ストーリー』を、セットとして応募してください。ストーリーは日本国内で実施されているものに限ります。

### (3)応募テーマ部門

1つのストーリーに対して、メインとなる応募テーマ1つに対して応募することができます。

### (4) 留意事項

審査等については、事務局側が指定した日時に対応いただくことが前提になります。 受賞者は 12 月 7 日に開催されるアワード授賞式にご来場頂くことになります。